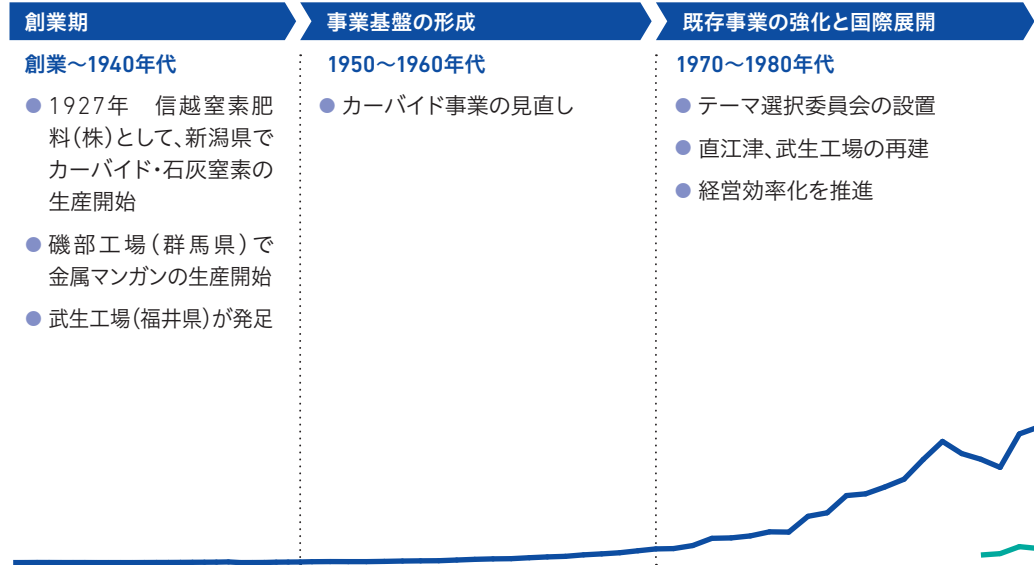
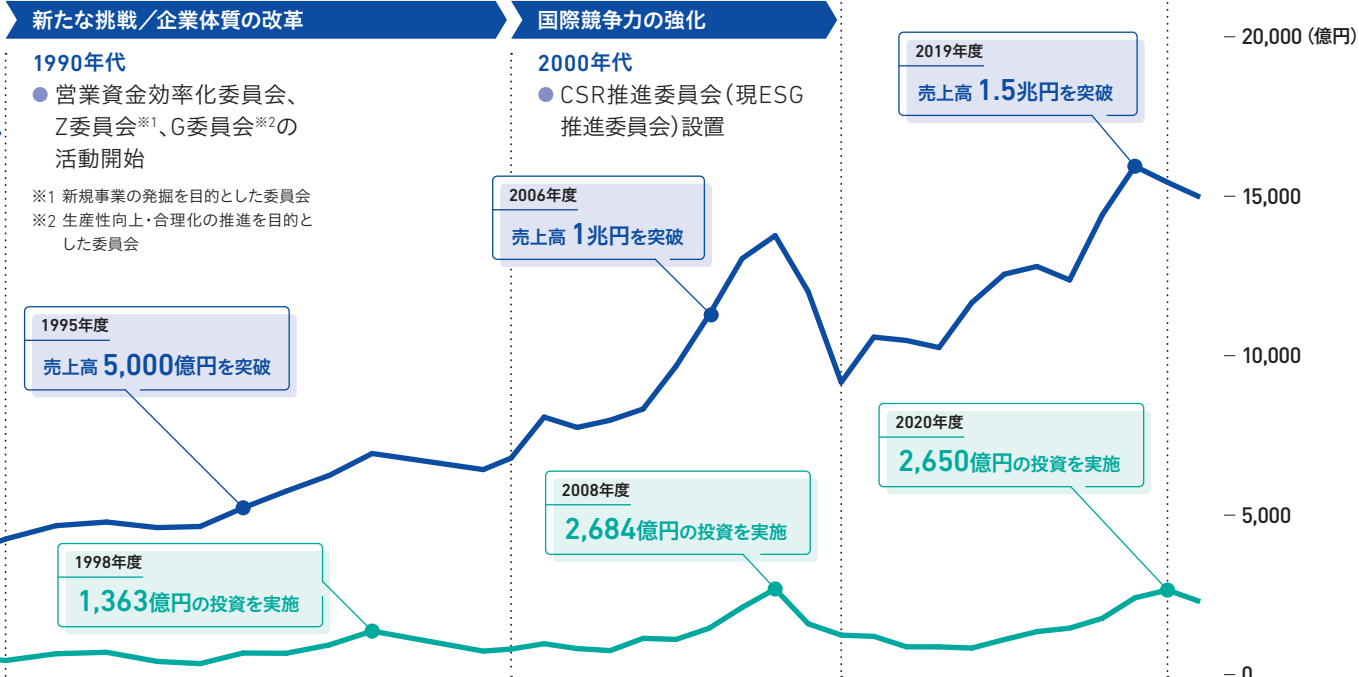


価値創造の軌跡と未来

信越化学グループは時代や社会の要請に応え、
さまざまな製品を生み出しています。
これからも新たな価値創造を通じて、社会課題の解決に貢献します。



※売上高グラフは1926年度～1977年度は単体、1978年度以降は連結の数値となります。投資額の集計は1987年度以降となります。



塩ビ・化成製品事業	● 日本で塩ビの生産開始 ● ポルトガルで塩ビ事業開始	● シンテック、テキサス州フリーポートで塩ビ生産開始 ● 鹿島コンビナートへ進出(茨城県)	● シンテック、テキサス州で生産能力を増強 ● 欧州で塩ビ事業を拡充(買収)	● シンテック、ルイジアナ州アディスで生産開始 ● シンテック、ルイジアナ州ブラケマインで原料からの一貫工場建設	● シンテック、ルイジアナ州で生産能力を増強	● シンテック、ルイジアナ州でエチレンの生産開始 ● シンテック、ルイジアナ州で生産能力を増強
半導体シリコン事業	● 信越半導体設立	● 海外への展開(マレーシア、米、英で工場建設) ● 白河工場(福島県)完成	● マレーシアで工場増設 ● 台湾に生産工場を建設	● 300mmウエハー量産開始 ● 日米で生産能力を増強		
シリコン事業	● シリコンの生産開始	● 海外への展開(米、韓、台、蘭)	● 松井田工場(群馬県)モノマーの生産能力を増強	● タイにモノマーおよびポリマーの工場を建設	● 中国(南通)にポリマー工場を建設	● 日本とタイでモノマーの生産能力を増強
電子・機能材料事業	● 武生工場にて高純度レア・アースの生産開始	● レア・アースマグネットの生産開始 ● エポキシモールドディングコンパウンド(EMC)の生産開始 ● ICマスク用合成石英基板の生産開始 ● 光ファイバー用プリフォームの生産開始	● フォトレジストを事業化 ● ペリクル、液状フッ素エラストマーを開発 ● マレーシアでEMCの生産開始	● 鹿島工場にプリフォームの生産工場を建設、量産開始 ● フォトマスクブランクスを開発 ● 高輝度LED材料を開発 ● レア・アースマグネット「粒界拡散合金法」開発	● ベトナムにレア・アースの精製、マグネットの生産工場を建設 ● 台湾にフォトレジストの工場を建設 ● 中国(江陰/浙江)にプリフォーム生産工場を建設 ● フォトマスクブランクの工場を福井県に新設	● 日本と台湾でフォトレジストの生産能力を増強 ● 熱硬化性低誘電樹脂(5G関連製品)の工場建設
機能性化学品事業	● 塩酢樹脂、酢ビ、ポパール、セルロースを事業化	● 合成香料、合成フェロモンを開発	● 豪で金属ケイ素の生産開始(買収)	● 独でセルロースの生産開始(買収)	● 米に塗料用セルロース工場を新設 ● 日、独でセルロースの生産能力を増強	
加工・商事・技術サービス事業	● 加工会社信越ポリマーを設立 ● 信越アステック設立	● 信越エンジニアリング設立				

社会の動き	1950～60年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2020年代
	高度経済成長	二度にわたるオイルショック	プラザ合意 平成景気	バブル崩壊 情報通信技術の普及	ITバブルの崩壊 リーマンショック	東日本大震災の発生 SDGs採択	新型コロナウイルスの感染拡大

社会課題と
信越化学グループの挑戦

信越化学グループの挑戦

「持続性」、「資源効率」、
「生産性の向上」、
「スマートインフラ」、
「健康増進」に
貢献する製品、
技術の提供による
新たな社会価値の創出

社会課題

- DX
デジタルトランスフォーメーション
- 気候変動対策
脱炭素化
カーボンニュートラル
- 資源の有効活用
持続可能な調達
- 健康
安全・安心